

YM玄関ドア

●施工の前に…

■ 必要道具

- ・電動ドライバー
- ・脚立
- ・水平器
- ・かなづち
- ・気密材／水切りテープ

●施工の手順

■ ユニットドア本体

1. カバーを取り、ステーブルを全て取り除いたことを確認してください。
2. 断熱材(気密材)を敷く前に基礎が水平になっていることを確認してください。
3. 枠の吊り元側の上部を固定してください。(この時にクサビを使用しても結構です。) 枠をビスで固定する前に、上枠・下枠が水平、堅枠が垂直であることを確認してください。
※必ず吊り元側から始めてください。
4. 枠上部をビスで固定してから垂直である事を確かめた上で下部をビスで固定してください。
5. 吊り元側の反対側も同様の手順で行なってください。

専用ビスと専用工具を使用のこと

- ① 上部をビスで固定 → ②垂直・水平を確認 → ③最後に下部をビスで固定



専用ビス



専用工具

6. 枠の垂直・水平・曲がり等を確認してください。必要に応じてビスをきつく絞める、緩める等の調整を行なってください。
7. 次にセーフティスクリュー(真ん中の部分)を取り付けます。 壁と枠に隙間がある場合は垂直になるように調整パッキンを入れてください。
8. 枠廻りの隙間を埋める為に内外両面から気密材(発泡ウレタン等)を充填してください。
9. ドアを枠に取り付け、ハンドルを調整し最後に鍵部分を調整してください。

YM玄関ドア

■ サイドライト・ランマ

1. ドアフレーム、サイドライトとランマの外周を揃えるようにしてください。
2. ドアフレーム、サイドライトとの間にはおよそ16mmの隙間をあけてください。
3. その隙間のフレームスクリュー（ネジ穴）の所に調整用木製パッキンを挟んで、サイドライトとドアフレームを固定してください。
4. サイドライトとドアフレームの隙間にしっかりと気密材を入れてください。
5. その上から8×27mmのモールディング（目板）をかぶせてください。
6. ランマとサイドライト、ドアフレームの隙間を16mmとし、同様に木製パッキン、気密材を入れモールディング（目板）をかぶせてください。
7. かぶせたモールディングにチークオイルを塗り、色を揃えてください。

●お手入れとご使用上の注意

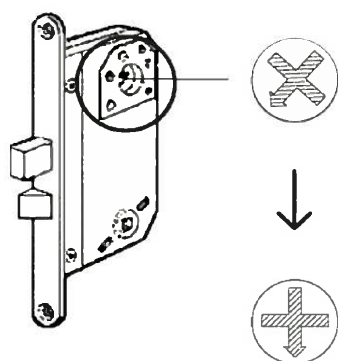
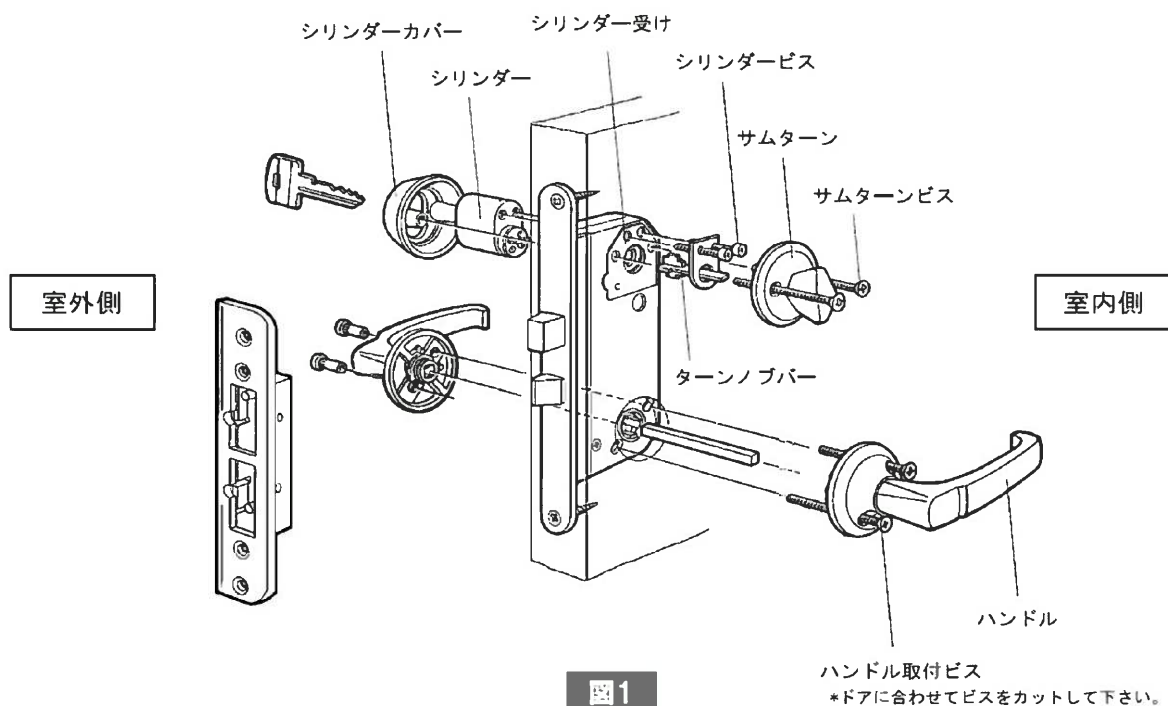
■ お手入れマニュアル

1. ドア取り付け後すぐに、チークオイルを柔らかい布地に浸し、木部に塗ってください。
2. 表裏両面を塗ってください。片方だけ塗りますと反りの発生原因となります。
3. 日常のお手入れとして、月に1～2回程度拭き掃除を行なってください。
4. 3～4ヶ月に1回のペースで塗装を行なってください。
※定期的な保守塗装をしない場合は4～5年経過しますと色あせてきます。
5. 万が一、色あせが発生してしまった場合には、ドア表面をサンドペーパーで綺麗に研磨してください。（粗いもの＃80、仕上げ＃150）
6. 表面が綺麗になったら、チークオイルを柔らかい布に浸しドア本体、枠部に塗ってください。
7. 傷などの補修は、その部分だけにサンドペーパーを掛け、チークオイルを塗ってください。



YM玄関ドア

- 水平・垂直に気をつけて取り付けてください。
- ドア枠は無垢材ですのでアルミ玄関ドアのように下枠をタイルに埋め込む施工は避けてください。
- ドア本体・サイドライトの養生をする際は表面単板が剥がれるおそれがありますので、養生テープをドアに直接貼ることは絶対におやめください。
- 重量物ですので必ず2人以上での取り扱い及び施工を行なってください。



- 1、バックセットのシリンダー受けを内側、外側共図2の様に下向きに回転させます。
- 2、シリンダー本体を室内側よりビスを締めて取り付けます。
- 3、シリンダーカバーを外部シリンダーにかぶせる。
- 4、サムターンを室内側よりシリンダーカバーと連結させます。